

第 230 回幹事会議事要旨

日 時 平成 28 年 6 月 24 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 50

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 向井 千秋、井野瀬 久美恵、花木 啓祐

(第一部) 小森田 秋夫、杉田 敦、小松 久男、恒吉 僚子

(第二部) 長野 哲雄、大政 謙次、石川 冬木、福田 裕穂

(第三部) 相原 博昭、土井 美和子、川合 眞紀

(事務局長) 駒形 健一

(事務局次長) 竹井 嗣人

(課長等) 小林 真一郎、小川 初治、井上 示恩、石井 康彦、鈴木 孝介

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 「幹事会におけるビデオ会議の実施について」及び「意思の表出等の英訳の取扱いについて」の幹事会決定案、「会長補佐及び会長アドバイザーの指名等について」及び「土曜日・日曜日及び祝日における講演会、シンポジウム等の開催について」の一部改正について決定した。

(2) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置 1 件）及び分科会委員（3 委員会等）を決定した。

○総合工学委員会原子力事故対応分科会原子力連絡小委員会

(3) 提言「オープンイノベーションに資するオープンサイエンスのあり方に関する提言」について、オープンサイエンスの取組に関する検討委員会の土井委員長・杉田副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(4) 日本学術会議協力学術研究団体を指定すること（新規 4 件）を決定した。

(5) 平成 28 年度第 3 四半期における学術フォーラム及び土日祝日に行動を使用するシンポジウム等につき決定した。（3 件の学術フォーラム及び 13 件のシンポジウム等）

(6) 12 件のシンポジウム等の開催、3 件の国際会議の後援、6 件の国内会議の後援を決定した。

(7) 日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成 27 年 10 月～平成 28 年 9 月）の作成について決定した。

3 その他事項として、今後の幹事会日程について確認が行われた。

4 以下の非公開審議が行われた。

(1) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）（5 分科会）を決定した。

特段の事情を考慮し、以下の分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。

・基礎医学委員会 ICLAS 分科会

・基礎医学委員会病原体学分科会

(2) 課題別委員会における分科会委員（特任連携会員）（2 分科会）を決定した。

第 2 3 1 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 8 年 7 月 5 日（火）

（会則第 26 条による幹事会における議決方法の特例により、メール審議を行った）

公開審議事項

1. 国際関係

提案 1 国際連合における第 4 回 HLPF：持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラムセッション「将来の展望 ―予測、シナリオ、新興の課題」に連携会員を派遣すること

提案 1 について原案のとおり承認された。